教育講演 11



International Sports and Exercise Physiotherapy Association（ISEPA）の活動と展望

北海道大学大学院保健科学研究院リハビリテーション科学分野

寒川 美奈

International Federation of Sports Physical Therapy（IFSPT）は昨年 25 周年を迎え、名称を International Sports and Exercise Physiotherapy Association（ISEPA）へ変更した。ISEPA は World Physiotherapy の傘下組織であり、40 の加盟国とともにスポーツ理学療法の国際標準化と生涯学習、認定資格の整備、関連学術団体との連携を推進している。そして、スポーツ理学療法の国際的動向に合わせ、「Physiotherapy」と「Sports and Exercise」を明確化して、組織の国際整合性を高めている。また、IFSPT/ISEPA はスポーツ理学療法における 11 の国際コンピテンシー定義が提唱されているが、20 年ぶりに改訂された。スポーツ理学療法は、アスリートのサポートだけではなく、予防や健康増進、多様な文化や倫理的ニーズに合わせた理学療法であることが提唱され、現在それらに基づく教育カリキュラムの整備が進められている。また、2 年に 1 回開催の世界大会では、臨床家と研究者が知見の共有と学術交流の促進とスポーツ理学療法のコンセンサス策定を目指す重要な場となっている。これらの活動を通じて、WHO のガイドラインに基づく安全で活動的なライフスタイル促進、健康支援のライフコースアプローチなどの課題解決へ向けて取り組んでいる。

本講演では、ISEPA の活動を紹介するとともに、日本の運動器およびスポーツ領域の理学療法との連携および社会共創について考える。そして、日本の理学療法における国際標準に合わせた健康支援の役割と実践についての課題と方策を整理する。

略歴

【学歴】
2003 年　札幌医科大学大学院保健医療学研究科修士課程　修了
2007 年　札幌医科大学大学院保健医療学研究科博士後期課程　修了

【職歴】
2003 年　北海道大学医療短期大学部　助手
2007 年　北海道大学大学院保健科学研究院　助教
2013 年　北海道大学大学院保健科学研究院　准教授
2024 年　北海道大学大学院保健科学研究院　教授

【学術活動】
2021 年　日本スポーツ理学療法学会　理事（国際担当）
2024 年　国際スポーツ理学療法連盟　理事
2026 年　国際スポーツ理学療法連盟　副会長